

# 療育研修会

宮崎県 支部

◆テーマ 働くということ

講師 坂元 博樹

筋ジスという障害を持ちながら、現在も仕事を継続して職場では

無くてはならない存在になっている。

実体験をもとに、社会の中で仕事をするとは、仕事を継続するためには

について講話する。

◆テーマ 筋ジス患者のための介護

講師 佐藤 誠司

在宅で出来る筋ジス患者のためのストレッチ方法やリハビリ方法を

実演実習で研修する。

また、最近の介助器具や車椅子の紹介も実施する。

# 療育研修会実施状況

宮崎県支部

参加数 45名

テーマ ◆働くということ  
講師 会社員 坂元 博樹

◆筋ジス患者のための介護  
理学療法士 佐藤 誠司

実施場所 まほろば福祉会 Be-Fine 大会議室



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

筋ジストロフィー患者さんにとって、ストレッチがいかに大切なものがよくわかった。

それぞれの患者さんにあった、ストレッチをすることとそれを継続することがその患者さんの肢体維持にとっても大切なことが理解できた。

ストレッチを実演してくれたので、ストレッチする側の体に姿勢力の入れ方など、良く判ったのでぜひ家でのストレッチに取り入れたい。

# 療育研修会実施状況

宮崎県支部

参加数 45名

テーマ ◆働くということ  
講師 会社員 坂元 博樹

◆筋ジス患者のための介護  
理学療法士 佐藤 誠司

実施場所 まほろば福祉会 Be-Fine 大会議室



実施を終えて（感想等）

参加者の感想等、必ず記入して下さい。

最近の車椅子やトイレ介助の介助器具の紹介をもらった。

また、一般に販売しているもので、鼻水の吸い取り器具や

体を支える固定バンドなど、身近にあるものが工夫次第で

介助を楽に出来る方法を紹介してもらった。

なるほどと思えることが多くあり、ためになった。